

## 平成 26 年度 事業 報告 書

### ① 学術講演会等の開催（公益目的事業 1）

- ・平成 26 年度通常総会を下記のとおり行った。

日 時	平成 26 年 5 月 15 日
場 所	タワーホール船堀（東京都江戸川区） 参加数 1,063 名
議 案	平成 25 年度事業報告および同決算報告 名誉会員の推挙

- ・第 107 回日本食品衛生学会学術講演会を下記のとおり行った。

開催日	平成 26 年 5 月 15 日、16 日
場 所	タワーホール船堀（東京都・江戸川区）
学術講演会 一般演題	41 題
受賞者講演	3 題（学会賞 1、学術貢献賞 1、 奨励賞 1）
特別講演	2 題
シンポジウム	1 テーマ 4 題
参加者数	約 600 名
懇親会 参加者数	約 200 名

- ・第 108 回日本食品衛生学会学術講演会を下記のとおり行った。

開催日	平成 26 年 12 月 4 日、5 日
場 所	金沢歌劇座（金沢市）
学術講演会 一般演題	38 題
ポスター発表	107 題
シンポジウム	1 テーマ 5 題
公開シンポジウム	3 題
参加者数	約 650 名
懇親会 参加者数	約 300 名

なお、第 108 回学術講演会と関連して、東海・北陸ブロック主催無料公開セミナーを下記のとおり行った。

日 時	平成 26 年 12 月 3 日
場 所	金沢歌劇座
テーマ	「フードディフェンスー食品テロを未然に防ぐためにー」

演題数 3題  
参加者数 121名

・日本食品衛生学会・日本食品微生物学会・日本食品化学学会主催  
「ifia JAPAN 2014 食の安全・科学フォーラム 第13回セミナー&国際シンポジウム」

を下記のとおり行った。

日時 平成26年5月21日  
場所 東京ビッグサイト  
内容 第一部 食品・食品添加物規格の国際整合性  
第二部 食品微生物規格と検査のハーモナイゼーション  
第三部 各国の食品安全事情  
参加者数 213名

・第17回特別シンポジウムを下記のとおり行った。

日時 平成26年9月1日  
場所 食品衛生センタービル講堂  
テーマ フードディフェンスの取組みと食品テロ後の対応について  
演題数 4題  
参加者数 143名

・公開講演会を下記のとおり行った。

開催日 平成27年2月6日  
場所 東京証券会館  
テーマ 食品中のアミン類について  
演題数 1題  
参加者数 132名

・平成26年度の厚生労働科学研究（食品の安全確保推進研究）シンポジウムを下記のとおり行った。

開催日 平成27年2月6日  
場所 東京証券会館  
テーマ 食品の安全を考える  
演題数 3題  
参加者数 132名

- ・「食品衛生研究者育成プログラム」

第2回食品衛生研究者育成基礎セミナーを下記のとおり行った。

開催日 平成26年11月13日

場 所 大阪薬業年金会館 参加者 64名

- ・関連学会等との共催、協賛および後援を下記の通り実施した。

共催 日本食品照射研究協議会 第50回記念大会 (2014.12.12) 日本分析化学会関東支部第55回機器分析講習会 (2014.7.23~25) 第29回バイオ市民公開講座 (2014.9.20)

協賛 第15回放射線プロセスシンポジウム (2014.6.17-18)、日本包装学会第23回年次大会 (2014.7.3-4)、第21回日本免疫毒性学会学術年会 (2014.9.11-12) 第50回記念熱測定討論会 (2014.9.28-30) 標準化と品質管理全国大会2014 (2014.10.14-15)、第12回食品安全フォーラム (2014.11.28)、日本分析化学会関東支部第55回機器分析講習会 (第3コース) (2014.11.4-5)、

後援 札幌市食品衛生管理承認制度しょくまるの食品衛生セミナー (2014.9.5)、野口英世展記念講演会 (2014.11.22)

## ② 学会誌等の発行 (公益目的事業2)

- ・学会誌等を下記のとおり発行した。

食品衛生学雑誌 (6冊)	第55巻2号~6号	発行部数	2,250部
	第56巻1号	発行部数	2,350部
第107回学術講演会要旨集		発行部数	1,000部
第108回学術講演会要旨集		発行部数	800部

## ③ 研究業績に対する表彰 (公益目的事業3)

- ・平成26年度日本食品衛生学会賞等授賞式を下記のとおり行った。

「学会賞受賞者」

堀江正一 (大妻女子大学)

「畜水産食品中の動物用医薬品及びその代謝物の残留分析法に関する研究」

「学術貢献賞受賞者」

藤田和弘 ((一財)日本食品分析センター)

「蜂産品等の食品中に残留する抗生物質分析法の開発と信頼性確保に関する研究」

「奨励賞受賞者」

鍋師裕美（国立医薬品食品衛生研究所）

「食品中の放射性セシウムに関する研究」

④ 若手研究者育成事業（公益目的事業 4）

- ・平成 26 年度厚生労働科学研究（食品の安全確保推進研究事業）の補助事業者として若手研究者（リサーチ・レジデント）1 名の継続と 1 名を新規採用した。